

「天気」第70巻 総目次

[数字は頁, () は号数を示す]

巻頭言

持続可能な発展のための気象学

……………佐藤 薫……3～4(1)

解 説

領域気候モデルを用いた

日本の地域気候変化予測に関する研究

—2020年度正野賞受賞記念講演—

……………川瀬 宏明…139～151(4)

対流圏ウィンドプロファイラの開発と

気象観測での実用化

—2022年度岸保・立平賞受賞記念講演—

……………橋口 浩之・松田 知也…153～161(4)

擾乱のオイラー統計量における高低気圧性渦の

寄与の分離

—2022年度山本賞受賞記念講演—

……………岡島 悟…291～300(7)

成層圏—対流圏結合変動の研究ならびに

国際共同研究の推進と人材育成

—2022年度藤原賞受賞記念講演—

……………余田 成男…301～323(7)

台風予測精度向上に資する大気海洋相互作用と

データ同化の研究

—2022年度正野賞受賞記念講演—

……………伊藤 耕介…347～356(8)

2022年度春季大会シンポジウム

「線状降水帯に関する研究の最前線と

今後の展望～メカニズム解明, 観測,

予測の現状と将来～」の報告

はじめに…佐藤 正樹・安田 珠幾…463～465(10)

1. 線状降水帯のレビューと今後の課題

……………加藤 輝之…466～469(10)

2. 内閣府第2期 SIP における線状降水帯の

観測・予測技術開発の進捗と実証実験

……………清水 慎吾…470～471(10)

3. 「富岳」を使ったシミュレーション

予測実験……………三好 建正…471～473(10)

4. 日本における停滞性降水系の特徴と近年の

豪雨時に見られた大気環境条件

……………竹見 哲也…474～476(10)

5. 線状降水帯の理想化実験

……………伊藤 純至…476～478(10)

6. 梅雨の環境場と線状降水帯

……………川村 隆一…478～480(10)

7. 大アンサンブルによる線状降水帯の

確率予測と理解—Weather forecast から

Impact-based forecast へ

……………川畑 拓矢…481～482(10)

8. 降水帯や豪雨に関わる大規模環境場と

温暖化の影響……………中村 尚…483～484(10)

9. 線状降水帯の予測精度向上に向けた

気象庁の取り組み…安田 珠幾…484～485(10)

大学授業における地上気象観測の実践

……………上野 健一…569～575(12)

論 文

日本海側における寒気流入と大雪との関連性

……………川口 真司・加藤 輝之……65～76(2)

雷撃密度とレーダ雨量の分布から見た北関東に

おける雷神社の分布の特徴

……………後藤恵津子・岩崎 博之…107～116(3)

福島盆地の大規模凍霜害事例における果樹の

発育ステージ・凍霜害危険度のモデル予測

……………近内 翔・梶野 瑞王

渡邊 明・日下 博幸…487～500(10)

船舶における全地球画像のデータ収集と

雲形・状態・全雲量の自動判定の試み

……………森川 優・中西 波瑠

稲村 直樹・近藤 伸明

小淵 浩希・大澤 輝夫

松原 崇・申 吉浩

大島 裕明・上原 邦昭…577～592(12)

短 報

光学式ディストロメーター観測に基づく

固相および液相の降水粒子自動分類

……………中井 専人・本吉 弘岐

山下 克也・砂子宗次朗

山口 悟・伊藤 陽一	
横山宏太郎・富永 禎秀	
上石 勲・覺道 由郎	5～11(1)
日本列島スケールで見た雷頻度の季節の変化と 気候学的背景	吉田 弘 193～199(5)
ライブカメラ画像と気象データを用いた 機械学習による霧の視程判定モデルの開発	西原 大貴・大橋 唯太 243～250(6)
流跡線解析に見られた1982年7月22-24日の 九州豪雨期間の大規模循環場の状態	二宮 洸三 251～255(6)
後方流跡線解析に見られた1982年7月に 日本近傍に到達した気団の移動経路の変化	二宮 洸三 419～423(9)

シンポジウム

2022年度「エアロゾル・雲・降水に関する 研究集会」報告	荒木健太郎・他8名 357～362(8)
欧州地球科学連合総会2023 (EGU General Assembly 2023) 参加報告	丹治 星河・他2名 523～528(11)

学会だより

【議事録および新入会員】

第42期第4回理事会議事録	26～28(1)
第42期第5回理事会議事録	124～125(3)
第42期第6回理事会議事録	220～222(5)
第42期臨時理事会議事録	223(5)
第42期第7回理事会議事録	270～272(6)
第42期第1回支部長会議議事概要	272～278(6)
2023年度総会議事録	370～372(8)
第42期第9回理事会議事録	434～436(9)
会員数の状況	18(1), 104(2), 123(3), 166(4), 212(5), 288(6), 342(7), 369(8), 459(9), 519(10), 552(11), 618(12)

【日本気象学会大会】

日本気象学会専門分科会規程	86(2)
2023年度秋季大会専門分科会のテーマ募集	86～87(2)
2023年度定時社員総会告示	126(3)
2023年度定時社員総会への参加について	

	126～127(3)
2023年度春季大会開催のお知らせ	172～173(4)
2023年度秋季大会の告示	224(5)
日本気象学会大会発表規程	224～225(5)
2023年度春季大会の報告	328(7)
第3回小倉特別講義開催のお知らせ	340(7)
2023年度総会資料	373～403(8)
2024年度春季大会専門分科会のテーマ募集	410～411(8)
日本気象学会専門分科会規程	411(8)
2023年度秋季大会開催案内	437～438(9)
2024年度春季大会の告示	610(12)
日本気象学会大会発表規程	610～611(12)
2023年度秋季大会の報告	612(12)

【例会・シンポジウム・講演会】

第56回夏季大学「気候変動とその影響」実施報告	44～46(1)
第13回気象学史研究会「戦前日本における ベルゲン学派気象学への対応」開催の お知らせ	152(4)
関西支部第44回夏季大学、気象関係合同進路 説明会開催のお知らせ	256(6)
第35回日本気象学会夏期特別セミナー（夏の学校） 開催のお知らせ	279(6)
第57回夏季大学「新しい気象学2023」開講の お知らせ	338(7)
第18回航空気象研究会の開催と講演募集の お知らせ	342(7)
第21回天気予報研究会の開催と講演募集の お知らせ	423(9)
第14回気象学史研究会「史資料の発掘・保全と 気象学史研究—東北そして英国から」開催の お知らせ	457～458(9)
公開気象講演会開催のお知らせ	516(10)
研究会「長期予報と大気大循環」のご案内	544(11)
第9回日本気象学会ジュニアセッション 開催報告	614(12)
第57回夏季大学「新しい気象学2023」 実施報告	615～618(12)
第18回航空気象研究会開催のお知らせ	619(12)
2023年度先生のための気象教育セミナーの お知らせ	619～620(12)
日本気象学会および関連学会行事予定	

.....25(1), 103(2), 127(3), 188(4),
212(5), 256(6), 341(7), 363(8),
426(9), 514(10), 529(11), 576(12)

【学会刊行物】

気象集誌

第100巻 2022年 総目次.....47~51(1)
第101巻 第1号2023年2月 目次と要旨...100~102(2)
第101巻 第2号2023年4月 目次と要旨...185~187(4)
第101巻 第3号2023年6月 目次と要旨...286~287(6)
第101巻 第4号2023年8月 目次と要旨...413~415(8)
第101巻 第5号2023年10月 目次と要旨...517~518(10)
第101巻 第6号2023年12月 目次.....620(12)

英文レター誌 SOLA

第18巻2022年11月 目次.....51(1)
第18巻2022年12月 目次.....93(2)
第19巻2023年1月 目次.....123(3)
第19巻2023年2月 目次.....166(4)
第19巻2023年3月 目次.....219(5)
第19巻2023年4月 目次.....266(6)
第19巻2023年5月 目次.....343(7)
第19巻2023年6月 目次.....369(8)
第19巻2023年7月 目次.....458(9)
第19巻2023年8月 目次.....505(10)
第19巻2023年9月 目次.....536(11)
第19巻2023年10月 目次.....576(12)

研究ノート

第247号「再生可能エネルギーの気象学」
発行のお知らせ.....238~239(5)
第248号「点発生源からのメソスケール拡散
シミュレーション—福島第一原子力発電所事故
をふまえて—」発行のお知らせ.....515~516(10)

【賞・奨励金関係】

2023年度藤原賞候補者の推薦募集.....12(1)
2023年度山本賞候補者の推薦募集.....16(1)
2022年度春季大会, 秋季大会の松野賞受賞者に
ついて.....28(1)
国際学術研究集会にかかわる補助金申請の募集の
お知らせ.....37(1)
2023年度堀内賞候補者の推薦募集.....51~52(1)
2022年英文レター誌 SOLA 論文賞受賞者に

ついて.....134~135(3)

2022年気象集誌論文賞受賞者について.....135(3)
2023年度岸保・立平賞の受賞者決まる...170~171(4)
2023年度正野賞の受賞者決まる.....180~182(4)
2023年度日本気象学会賞の受賞者決まる

.....183~184(4)

2023年度東レ科学技術賞および東レ科学技術
研究助成の候補者推薦募集.....187(4)

2023年度島津賞・島津奨励賞の候補者推薦募集
及び島津科学技術振興財団研究開発助成の
募集.....204(5)

第40回井上學術賞受賞候補者の推薦募集.....278(6)

2024年度日本気象学会賞受賞候補者の推薦募集
.....336(7)

2024年度正野賞候補者の推薦募集.....337(7)

国際学術研究集会にかかわる補助金申請の募集の
お知らせ.....339(7)

2024年度岸保・立平賞受賞候補者の推薦募集
.....412(8)

2023年度藤原賞の受賞者決まる.....446~448(9)

2023年度堀内賞の受賞者決まる.....449~450(9)

2023年度山本賞の受賞者決まる.....451~452(9)

2023年度小倉奨励賞の受賞者決まる.....453~454(9)

2024年度日本気象学会小倉奨励賞受賞候補者の
推薦募集.....613~614(12)

【隣接分野・その他】

広報委員会設立のお知らせ.....219(5)

SOLA 特別号「豪雨をもたらす停滞性降水系
—線状降水帯—研究の新展開」論文募集
.....455~456(9)

2024年第71巻「天気」冊子体の申し込みについて
.....459(9)

訃報.....520(10)

日本気象学会第43期役員候補者選挙の告示
.....564~565(11)

支部だより

関西支部第44回夏季大学, 気象関係合同進路
説明会開催のお知らせ.....329(7)

関西支部2023年度第1回例会(ハイブリッド開催)
発表募集.....512(10)

関西支部2023年度第2回例会(オンライン開催)
発表募集.....512~513(10)

関西支部2023年度第3回例会（ハイブリッド開催） 発表募集……………	513～514(10)
--	-------------

事務局だより

2024年会費等の納入について……………	501(10)
----------------------	---------

編集委員会だより

投稿および査読制度に関する編集委員会の 考え方と指針……………	53～54(1)
「やさしい解説—気象学動静—」のご案内……………	62(1)
「学位論文紹介」投稿のお願い……………	189(4)

追悼文

小倉義光先生のご逝去を悼む ……………木村 龍治・新野 宏……………	29～31(1)
朋友 塩谷雅人君の逝去を悼む ……………余田 成男……………	33～36(1)
新田 尚名誉会員の御業績を偲んで ……………二宮 洸三……………	556～557(11)

調査ノート

陸面過程 Noah multi-parameterization (Noah-MP) スキームの修正 ……………中西 幹郎……………	77～81(2)
2022年7月19日に見られた強雨帯への メソスケール低気圧の寄与 ……………伊藤 忠……………	257～263(6)

本だな

「予測にいかす統計モデリングの基本 改訂第2版 ベイズ統計入門から応用まで」樋口知之 著 ……………露木 義……………	32(1)
「雨もキノコも鼻クソも 大気微生物の世界 気候・ 健康・発酵とバイオエアロゾル」牧 輝弥 著 ……………田中 泰宙……………	88(2)
「図説 世界の気候事典」「気候変動の事典」 山川修治ほか 編……………安成 哲三……………	89～90(2)
「気候変動政策をメディア議題に 国際 NGO に よる広報の戦略」小西雅子 著 ……………木村 龍治……………	91(2)
「雷の疑問56 みんなが知りたいシリーズ⑩」 鴨川 仁・吉田 智・森本健志 著 ……………櫻井南海子……………	92(2)
「農業気象・環境学 第3版」大政謙次・	

北野雅治・平野高司・荊木康臣・広田知良・ 嶋津光鑑 編……………飯泉仁之直……………	117(3)
「北海道の最新農業気象—気候変動に対する 営農技術最前線」広田知良・中辻敏朗・ 小南靖弘 監……………前田 修平……………	120(3)
「日本の降雪—雪雲の内部構造と豪雪の メカニズム— (気象学ライブラリー2)」 村上正隆 著……………大東 忠保……………	327(7)
「集中豪雨と線状降水帯 (気象学ライブラリー3)」 加藤輝之 著……………木下 武也……………	433(9)
「菅井貴子と学ぶ 北海道の天気と防災」 菅井貴子 著……………稲津 将……………	439(9)
「モンスーンの世界 日本、アジア、地球の風土の 未来可能性」安成哲三 著 ……………杉本 志織……………	486(10)

日々の天気図

2022年9月……………	38～39(1)
2022年10月……………	94～95(2)
2022年11月……………	128～129(3)
2022年12月……………	174～175(4)
2023年1月……………	226～227(5)
2023年2月……………	280～281(6)
2023年3月……………	330～331(7)
2023年4月……………	404～405(8)
2023年5月……………	440～441(9)
2023年6月……………	506～507(10)
2023年7月……………	558～559(11)
2023年8月……………	604～605(12)

今月のひまわり画像

2022年11月……………	40(1)
2022年12月……………	96(2)
2023年1月……………	130(3)
2023年2月……………	176(4)
2023年3月……………	228(5)
2023年4月……………	282(6)
2023年5月……………	332(7)
2023年6月……………	406(8)
2023年7月……………	442(9)
2023年8月……………	508(10)
2023年9月……………	560(11)
2023年10月……………	606(12)

気候情報

2022年11月の日本の天候……………	41(1)
2022年11月の大気大循環と世界の天候……………	42～43(1)
2022年12月の日本の天候……………	97(2)
2022年12月の大気大循環と世界の天候……………	98～99(2)
2023年1月の日本の天候……………	131(3)
2023年1月の大気大循環と世界の天候……………	132～133(3)
2023年2月の日本の天候……………	177(4)
2023年2月の大気大循環と世界の天候……………	178～179(4)
2023年3月の日本の天候……………	229(5)
2023年3月の大気大循環と世界の天候……………	230～231(5)
2022年の大雨・2022年の台風……………	232～237(5)
2023年4月の日本の天候……………	283(6)
2023年4月の大気大循環と世界の天候……………	284～285(6)
2023年5月の日本の天候……………	333(7)
2023年5月の大気大循環と世界の天候……………	334～335(7)
2023年6月の日本の天候……………	407(8)
2023年6月の大気大循環と世界の天候……………	408～409(8)
2023年7月の日本の天候……………	443(9)
2023年7月の大気大循環と世界の天候……………	444～445(9)
2023年8月の日本の天候……………	509(10)
2023年8月の大気大循環と世界の天候……………	510～511(10)
2023年9月の日本の天候……………	561(11)
2023年9月の大気大循環と世界の天候……………	562～563(11)
2023年10月の日本の天候……………	607(12)
2023年10月の大気大循環と世界の天候……………	608～609(12)

気象談話室

小笠原の昔の気象のはなし ……………	松山 洋…213～218(5)
台風時に目撃された上空の発光一枕崎・キティ・ 室戸台風時の記録一……………	藤部 文昭…427～432(9)
気象観測原簿にみる太平洋戦争時の空襲記録 ……………	山本 竜也…545～551(11)

新用語解説

傾圧環状モード変動 (Baroclinic Annular Mode) ……………	中山 盛雄・中村 尚…367～369(8)
湿潤絶対不安定層 (MAUL) ……………	竹見 哲也…553～555(11)

研究会報告

第11回気象学史研究会「古典籍・古文書の自然 現象記録を用いた気候復元と気候変動」を開催

……………	気象学史研究連絡会……………	17～18(1)
オゾン観測ネットワークの現状～札幌と 那覇サイトの停止を受けて～ ……………	林田佐智子・他6名……………	19～25(1)
第12回気象学史研究会「歴史史料としての 気象資料」を開催 ……………	気象学史研究連絡会……………	121～122(3)
第16回航空気象研究会の開催報告 ……………	航空気象研究連絡会……………	167～168(4)
国際協力研究連絡会第1回発表会を オンライン開催 ……………	国際協力研究連絡会……………	169～170(4)
第34回日本気象学会夏期特別セミナー (気象若手夏の学校) 開催報告 ……………	第34回日本気象学会夏の学校 実行委員会……………	205～206(5)
第8回メソ気象セミナー開催報告 ……………	メソ気象セミナー事務局……………	207～211(5)
2022年度公開気象講演会『「線状降水帯」のことを 詳しく知りたい」実施報告 ……………	教育と普及委員会……………	267～268(6)
第20回天気予報研究会の報告 ……………	三浦 郁夫・他4名……………	533～536(11)
第55回メソ気象研究会／東京大学大気海洋研究所 共同利用研究集会「小倉義光先生追悼 シンポジウム—メソ気象研究の将来展望—」の 報告……………	新野 宏・他2名……………	537～543(11)
第24回非静力学モデルに関するワークショップ 開催報告……………	日下 博幸・他6名……………	593～596(12)
第13回気象学史研究会「戦前日本における ベルゲン学派気象学への対応」を開催 ……………	気象学史研究連絡会……………	597～598(12)
2023年度春季大会専門分科会「激甚化・頻発化 する気象災害の軽減に気象学と関連研究は どう貢献するか？」報告 ……………	橋田 俊彦・他12名……………	599～603(12)

やさしい解説—気象学動静—

新型コロナウイルス外出自粛で都市が「冷めた」？ ……………	高根 雄也……………	13～16(1)
2022年1月のトンガ火山噴火に伴う気象津波 ……………	関澤 偲温……………	82～85(2)
ラージ・エディ・シミュレーションが魅せる 微細スケール構造……………	伊藤 純至……………	118～119(3)

暑すぎても寒すぎても心筋梗塞や脳梗塞は

増える……………大橋 唯太…162～165(4)

“いざという時、人の役に立ちたい”

民間気象会社の取り組み紹介
……………小山 健宏…200～203(5)

フェーズドアレイレーダーで捉えた竜巻渦

—竜巻渦は降りてくるのか昇っていくのか—
……………足立 透…264～266(6)

カリフォルニアに大雨をもたらす大気の流れ
……………釜江 陽一…324～326(7)

南極昭和基地での高層気象観測いまむかし

—ブリザードもなんのその—
……………阿保 敏広…364～366(8)

見えます！エアロゾル粒子
……………足立 光司…424～426(9)

スーパープレッシャー気球は南極の空を飛ぶ
……………富川 喜弘…502～504(10)

航空機観測により明かされる台風の「目」の実像
……………山田 広幸…530～532(11)

学位論文紹介

2022年度……………621～628(12)

新刊図書案内

4(1), 93(2), 123(3), 188(4), 223(5), 279(6),
340(7), 372(8), 432(9), 519(10), 529(11), 629
(12)

情報 File

宇宙科学振興会2023年度助成事業公募のご案内
……………269(6)
2023年度宇宙科学奨励賞公募のご案内……………456(9)

その他

「天気」投稿規程……………54～56(1)
「天気」投稿案内……………56～58(1)
「天気」原稿執筆要領……………58～60(1)
「天気」内容分類番号……………60～61(1)
今年お世話になった査読者の方々……………629(12)
編集後記……………62(1), 104(2), 136(3), 190(4),
240(5), 288(6), 344(7), 416(8),
460(9), 520(10), 566(11), 630(12)
訂正……………36(1), 552(11)
「天気」第70巻総目次……………(i)～(vi)(12)